

## 2024年度 愛知学泉大学シラバス

シラバス番号	科目名	担当者名	実務経験のある教員による授業科目	基礎・専門別	単位数	選択・必修別	開講年次・時期
210011020	日本語 I			共通	1	選択	1前期
<b>科目の概要</b>							
日本語 I は日本語を外国語として学ぶ留学生のための科目です。トピックの場面ごとに用意されている「聞く」「会話する」「長く話す」「読む」「書く」技能に焦点を当てた練習を通して、大学生活に必要な日本語能力を身につけます。							
<b>学修内容</b>				<b>到達目標</b>			
① 日本語表現を学ぶ。 ② 日本語がわからない時の方略を学ぶ。				① 大学生活に必要な日本語が使えるようになる。 ② わからない時にも推測、言い換え、質問、確認によって、コミュニケーションを進めることができるようになる。			
<b>学生に発揮させる社会人基礎力の能力要素</b>		<b>学生に求める社会人基礎力の能力要素の具体的行動事例</b>					
前に踏み出す力	主体性	積極的に応答・発表ができる。					
	働きかけ力						
	実行力	授業の予習・復習と課題を着実にこなすことができる。					
考え抜く力	課題発見力	日本語でのコミュニケーションのために必要な力が何かを認識することができる。					
	計画力						
	創造力	相互理解のために日本語を使いこなすことができる。					
チームで働く力	発信力	聞き手を意識して、適度な大きさの声ではっきりと話すことができる。					
	傾聴力	集中力を高めて、他者の説明・発表を聴くことができる。					
	柔軟性						
	状況把握力						
	規律性	時間を守ることができる。教科書を持参することができる。					
	ストレスコントロール力						
<b>テキスト及び参考文献</b>							
磯村一弘 他 『まるごと 日本のことばと文化 中級1 B1』 国際交流基金 2016年 2,800円＋税 WEB教材 <a href="https://www.marugoto.org/">https://www.marugoto.org/</a>							
<b>他科目との関連、資格との関連</b>							
日本語 II							
<b>学修上の助言</b>				<b>受講生とのルール</b>			
図書館を利用して日本語の本や新聞を読んでください。 教室で習った日本語をすぐに使ってみてください。				予習・復習をして授業に参加してください。授業は週1回しかありませんが、日本語の勉強は毎日行ってください。			

【評価方法】

評価対象	評価方法		評価の割合	到達目標	各評価方法、評価にあたって重視する観点、評価についてのコメント	
学修成果	学期末試験	筆記（レポート含む）・実技・口頭試験	30	①	✓	筆記試験によって、授業で扱った表現と文法を理解し、正確に書けるかを評価する。
				②	✓	
	平常評価	小テスト		30	①	
②					✓	
レポート			0	①		
	②					
学修行動	成果発表（プレゼンテーション・作品制作等）		30	①	✓	教室での応答・発表の数と質（正確さ、声の大きさ、発音、抑揚、姿勢、アイコンタクト）を評価する。
				②	✓	
	社会人基礎力（学修態度）		10	①	✓	
②				✓		
総合評価割合		100				

【到達目標の基準】

到達レベルS(秀)及びA(優)の基準	到達レベルB(良)及びC(可)の基準
A(優)：毎時間、積極的に応答・発表している。筆記試験・小テストにおいて、ほぼ全ての解答が正解である。小課題がほぼ全て提出できている。  S(秀)：応答・発表、筆記試験、小テスト、小課題が、他の学生に比べて際立って優れている。	たいいてい、積極的に応答・発表している。筆記試験・小テストにおいて、多くの解答が正解である。小課題がほぼ全て提出できている。

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
1	シラバスを確認する。 あいさつと簡単な自己紹介をする。	講義 発表	シラバスを確認し、教材、授業方針、評価基準を理解することができる。  あいさつと簡単な自己紹介ができる。	(復習) シラバスを再確認する。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
2	1 「はじめての人と」 Part 1 (聞いてわかる) Part 2 (会話する)	Part 1 解答確認  Part 2 問題演習 練習・発表	自己紹介を聞いて、要点が理解できる。  相手のことについて質問し、自分のことについて話すことができる。	(予習) 音声を聞く。 語彙と表現を確認する。 問題に解答する。  (復習) 音声を聞く。 話す練習をする。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
3	1 「はじめての人と」 Part 2 (会話する) Part 3 (長く話す)	問題演習 練習・発表	プロフィール、希望や抱負の入ったまとまりのある自己紹介ができる。	(予習) 音声を聞く。 表現を確認する。  (復習) 音声を聞く。 話す練習をする。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
4	1 「はじめての人と」 Part 4 (読んでわかる) Part 5 (書く)	問題演習 解答確認	ソーシャルネットワークの自己紹介を読んで理解できる。 自己紹介に興味を持っていることなどについて書くことができる。	(予習) 音声を聞く。 読んだ内容を理解する。 課題を書く。  (復習) 音声を聞く。 文法を理解する。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
5	2 「おすすめの料理」 Part 1 (聞いてわかる) Part 2 (会話する)	Part 1 解答確認  Part 2 問題演習 練習・発表	店の紹介を聞いて、要点が理解できる。  料理の材料について、何をどこで買えばいいかなどを話し合うことができる。	(予習) 音声を聞く。 語彙と表現を確認する。 問題に解答する。  (復習) 音声を聞く。 話す練習をする。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
6	2 「おすすめの料理」 Part 2 (会話する) Part 3 (長く話す)	問題演習 練習・発表	自分の国の料理の作り方などをわかりやすく説明できる。	(予習) 音声を聞く。 表現を確認する。  (復習) 音声を聞く。 話す練習をする。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
7	2 「おすすめの料理」 Part 4 (読んでわかる) Part 5 (書く)	問題演習 解答確認	料理のレシピを読んで作り方などが理解できる。 料理の作り方のメモを書くことができる。	(予習) 音声を聞く。 読んだ内容を理解する。 課題を書く。  (復習) 音声を聞く。 文法を理解する。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
8	復習 1 と 2 の復習を行う。	小テスト 2 内容に関する質問	1 と 2 の内容に関する質問に答える時、コミュニケーションが途切れない。	(予習) 1 と 2 の音声を聞き、理解できるか確認する。  (復習) 1 と 2 の音声を聞きながら、シャドウイングを行う。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
9	3 「私の好きな音楽」 Part 1 (聞いてわかる) Part 2 (会話する)	Part 1 解答確認 Part 2 問題演習 練習・発表	音楽の話聞いて、その音楽の特徴などがだいたい理解できる。 音楽の好みなどについて話すことができる。	(予習) 音声を聞く。 語彙と表現を確認する。 問題に解答する。  (復習) 音声を聞く。 話す練習をする。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
10	3 「私の好きな音楽」 Part 2 (会話する) Part 3 (長く話す)	問題演習 練習・発表	自分の好きな音楽について、好きな理由などが説明できる。	(予習) 音声を聞く。 表現を確認する。  (復習) 音声を聞く。 話す練習をする。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
11	3 「私の好きな音楽」 Part 4 (読んでわかる) Part 5 (書く)	問題演習 解答確認	コンサートの感想について書かれたブログを読んで理解できる。 コンサートに友人を誘うメールを書くことができる。	(予習) 音声を聞く。 読んだ内容を理解する。 課題を書く。  (復習) 音声を聞く。 文法を理解する。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
12	4 「温泉に行こう」 Part 1 (聞いてわかる) Part 2 (会話する)	小テスト 3 Part 1 解答確認 Part 2 問題演習 練習・発表	テレビ番組の中継を聞いて、温泉の特徴や魅力が理解できる。 食事や部屋などについて、理由を言って変更してもらうことができる。	(予習) 音声を聞く。 語彙と表現を確認する。 問題に解答する。  (復習) 音声を聞く。 話す練習をする。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
13	4 「温泉に行こう」 Part 2 (会話する) Part 3 (長く話す)	問題演習 練習・発表	どこに行きたいかなど、旅行の希望や計画を話すことができる。	(予習) 音声を聞く。 表現を確認する。  (復習) 音声を聞く。 話す練習をする。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
14	4 「温泉に行こう」 Part 4 (読んでわかる) Part 5 (書く)	問題演習 解答確認	インターネットの旅行サイトの口コミを読んで、理解できる。 宿泊予定の旅館にメールで希望を伝えたりすることができる。	(予習) 音声を聞く。 読んだ内容を理解する。 課題を書く。  (復習) 音声を聞く。 文法を理解する。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
15	復習 3 と 4 の復習を行う。	小テスト 4 内容に関する質問	3 と 4 の内容に関する質問に答える時、コミュニケーションが途切れない。	(予習) 3 と 4 の音声を聞き、理解できるか確認する。  (復習) 3 と 4 の音声を聞きながら、シャドウイングを行う。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力

## 2024年度 愛知学泉大学シラバス

シラバス番号	科目名	担当者名	実務経験のある教員による授業科目	基礎・専門別	単位数	選択・必修別	開講年次・時期
210012021	日本語 II			共通	1	選択	1後期
<b>科目の概要</b>							
日本語 II は日本語 I に続く日本語を外国語として学ぶ留学生のための科目です。トピックの場面ごとに用意されている「聞く」「会話する」「長く話す」「読む」「書く」技能に焦点を当てた練習を通して、大学生活に必要な日本語能力を身につけます。							
<b>学修内容</b>				<b>到達目標</b>			
① 日本語表現を学ぶ。 ② 日本語がわからない時の方略を学ぶ。				① 大学生活に必要な日本語が使えるようになる。 ② わからない時にも推測、言い換え、質問、確認によって、コミュニケーションを進めることができるようになる。			
<b>学生に発揮させる社会人基礎力の能力要素</b>		<b>学生に求める社会人基礎力の能力要素の具体的行動事例</b>					
前に踏み出す力	主体性	積極的に応答・発表ができる。					
	働きかけ力						
	実行力	授業の予習・復習と課題を着実にこなすことができる。					
考え抜く力	課題発見力	日本語でのコミュニケーションのために必要な力が何かを認識することができる。					
	計画力						
	創造力	相互理解のために日本語を使いこなすことができる。					
チームで働く力	発信力	聞き手を意識して、適度な大きさの声ではっきりと話すことができる。					
	傾聴力	集中力を高めて、他者の説明・発表を聴くことができる。					
	柔軟性						
	状況把握力						
	規律性	時間を守ることができる。教科書を持参することができる。					
	ストレスコントロール力						
<b>テキスト及び参考文献</b>							
磯村一弘 他 『まるごと 日本のことばと文化 中級1 B1』 国際交流基金 2016年 2,800円＋税 WEB教材 <a href="https://www.marugoto.org/">https://www.marugoto.org/</a>							
<b>他科目との関連、資格との関連</b>							
日本語 I							
<b>学修上の助言</b>				<b>受講生とのルール</b>			
図書館を利用して日本語の本や新聞を読んでください。 教室で習った日本語をすぐに使ってみてください。				予習・復習をして授業に参加してください。授業は週1回しかありませんが、日本語の勉強は毎日行ってください。			

【評価方法】

評価対象	評価方法		評価の割合	到達目標		各評価方法、評価にあたって重視する観点、評価についてのコメント	
学修成果	学期末試験	筆記（レポート含む）・実技・口頭試験	30	①	✓	筆記試験によって、授業で扱った表現と文法を理解し、正確に書けるかを評価する。	
				②	✓		
	平常評価	小テスト		30	①	✓	小テストと小課題によって平常の力を評価する。正確に、丁寧に書けているかを意識すること。
					②	✓	
		レポート		0	①		
					②		
成果発表（プレゼンテーション・作品制作等）		30	①	✓	教室での応答・発表の数と質（正確さ、声の大きさ、発音、抑揚、姿勢、アイコンタクト）を評価する。		
			②	✓			
学修行動	社会人基礎力（学修態度）		10	①	✓	（主体性）積極的に応答・発表ができる。 （実行力）授業の予習・復習と課題を着実にこなすことができる。 （課題発見力）日本語でのコミュニケーションのために必要な力が何かを認識することができる。 （創造力）相互理解のために日本語を使いこなすことができる。 （発信力）聞き手を意識して、適度な大きさの声ではっきりと話すことができる。 （傾聴力）集中力を高めて、他者の説明・発表を聴くことができる。 （規律性）時間を守ることができる。教科書を持参することができる。	
				②	✓		
総合評価割合			100				

【到達目標の基準】

到達レベルS(秀)及びA(優)の基準	到達レベルB(良)及びC(可)の基準
A(優)：毎時間、積極的に応答・発表している。筆記試験・小テストにおいて、ほぼ全ての解答が正解である。小課題がほぼ全て提出できている。  S(秀)：応答・発表、筆記試験、小テスト、小課題が、他の学生に比べて際立って優れている。	たいてい、積極的に応答・発表している。筆記試験・小テストにおいて、多くの解答が正解である。小課題がほぼ全て提出できている。

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
1	シラバスを確認する。 夏休みの出来事について話す。	講義 発表	シラバスを確認し、教材、授業方針、評価基準を理解することができる。  夏休みの出来事を話すことができる。 質問に答えることができる。	(復習) シラバスを再確認する。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
2	5 「最近どう？」 Part 1 (聞いてわかる) Part 2 (会話する)	Part 1 解答確認  Part 2 問題演習 練習・発表	最近の出来事についての話を聞いて、だいたい理解できる。 友人と最近の様子について聞いたり話したりできる。	(予習) 音声を聞く。 語彙と表現を確認する。 問題に解答する。  (復習) 音声を聞く。 話す練習をする。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
3	5 「最近どう？」 Part 2 (会話する) Part 3 (長く話す)	問題演習 練習・発表	自分の最近の様子や出来事について何があったか、ある程度詳しく話すことができる。	(予習) 音声を聞く。 表現を確認する。  (復習) 音声を聞く。 話す練習をする。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
4	5 「最近どう？」 Part 4 (読んでわかる) Part 5 (書く)	問題演習 解答確認	手紙を読んで、最近の様子について、ほとんどの内容が理解できる。 知り合いに最近の自分の様子を知らせるメールを書くことができる。	(予習) 音声を聞く。 読んだ内容を理解する。 課題を書く。  (復習) 音声を聞く。 文法を理解する。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
5	6 「マンガを読もう」 Part 1 (聞いてわかる) Part 2 (会話する)	小テスト 5  Part 1 解答確認  Part 2 問題演習 練習・発表	マンガについての紹介を聞いて、どんなストーリーか理解できる。 好きなマンガなどについて、内容を簡単に話すことができる。	(予習) 音声を聞く。 語彙と表現を確認する。 問題に解答する。  (復習) 音声を聞く。 話す練習をする。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
6	6 「マンガを読もう」 Part 2 (会話する) Part 3 (長く話す)	問題演習 練習・発表	好きなマンガなどについて、どんなストーリーかを詳しく話すことができる。	(予習) 音声を聞く。 表現を確認する。  (復習) 音声を聞く。 話す練習をする。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
7	6 「マンガを読もう」 Part 4 (読んでわかる) Part 5 (書く)	問題演習 解答確認	インターネットの相談サイトの投稿を読んで、相談の内容がだいたい理解できる。	(予習) 音声を聞く。 読んだ内容を理解する。 課題を書く。  (復習) 音声を聞く。 文法を理解する。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
8	復習 5 と 6 の復習を行う。	小テスト 6  内容に関する質問	5 と 6 の内容に関する質問に答える時、コミュニケーションが途切れない。	(予習) 5 と 6 の音声を聞き、理解できるか確認する。  (復習) 5 と 6 の音声を聞きながら、シャドウイングを行う。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
9	7 「武道に挑戦！」 Part 1 (聞いてわかる) Part 2 (会話する)	Part 1 解答確認  Part 2 問題演習 練習・発表	武道の説明を聞いて、魅力や特徴などが理解できる。 武道の受講方法について理解することができる。	(予習) 音声を聞く。 語彙と表現を確認する。 問題に解答する。  (復習) 音声を聞く。 話す練習をする。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
10	7 「武道に挑戦！」 Part 2 (会話する) Part 3 (長く話す)	問題演習 練習・発表	自分の国のスポーツについて、特徴などをわかりやすく説明できる。	(予習) 音声を聞く。 表現を確認する。  (復習) 音声を聞く。 話す練習をする。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
11	7 「武道に挑戦！」 Part 4 (読んでわかる) Part 5 (書く)	問題演習 解答確認	武道やスポーツに関するコラムを読んで、筆者の考えがだいたい理解できる。 武道の受講方法などを問い合わせるメールを書くことができる。	(予習) 音声を聞く。 読んだ内容を理解する。 課題を書く。  (復習) 音声を聞く。 文法を理解する。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
12	8 「便利な道具」 Part 1 (聞いてわかる) Part 2 (会話する)	小テスト 7  Part 1 解答確認  Part 2 問題演習 練習・発表	道具についての話を聞いて、使い方の違いが理解できる。 自分が欲しい商品について、希望や条件を詳しく言うことができる。	(予習) 音声を聞く。 語彙と表現を確認する。 問題に解答する。  (復習) 音声を聞く。 話す練習をする。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
13	8 「便利な道具」 Part 2 (会話する) Part 3 (長く話す)	問題演習 練習・発表	自分が使っている道具について、使い方や便利な点が説明できる。	(予習) 音声を聞く。 表現を確認する。  (復習) 音声を聞く。 話す練習をする。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
14	8 「便利な道具」 Part 4 (読んでわかる) Part 5 (書く)	問題演習 解答確認	ランキング記事を読んで、調査結果や回答者の声など、内容がだいたい理解できる。 欲しい商品の条件や特徴を掲示板に書き込むことができる。	(予習) 音声を聞く。 読んだ内容を理解する。 課題を書く。  (復習) 音声を聞く。 文法を理解する。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
15	復習  7 と 8 の復習を行う。	小テスト 8  内容に関する質問	7 と 8 の内容に関する質問に答える時、コミュニケーションが途切れない。	(予習) 7と8の音声を聞き、理解できるか確認する。  (復習) 7 と 8 の音声を聞きながら、シャドウイングを行う。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力